

ベトナム人技能実習生に対する日本語学習・文化交流活動の支援

SHARE&CHILL!!!

活動の目的

SHARE&CHILL!!!は、定期的に対話の場を設けることを通して、技能実習生の日本語のコミュニケーション能力の向上を図るとともに、日本人との相互理解を深め、地域社会への参加を促進することを目的とします。

活動の内容及び経過

私は、ベトナム人技能実習生が関わる事件の司法通訳をしています。その時に耳にした、彼ら・彼女らが直面している問題は、私の心を悩ませました。技能実習生は文化や言葉の違いが壁となって、社会生活の中で直面した問題について自立的な選択ができない状態におかれています。この状況の改善のためには、社会と関わりを持つことが必要ですが、外国人技能実習生にとって、日本人の社会と繋がりをもつ機会は非常に少なく、継続的なものではないため、社会参加をすることは非常に困難です。

そこで、技能実習生に対する取り組みは①の目的に向けて2020年1月19日から始めました。取組の内容は主に3つあります。

- ・日本語クラス (Zoom)：場面別の会話によく使う表現を学び、各グループで会話を練習。コミュニケーション力を身に着ける
- ・フリートーク (Zoom)：多様な価値観が反映できテーマについて日本人と日本語で自由に話し合う
- ・交流活動 (対面)：ベトナム料理の教室、日本人高校生との地域見学、お正月のパーティー、日本語弁論大会

活動の成果・効果

技能実習生は日本語の会話を学び、実際に日本人と会話を練習したり、多くの日本人と交流したりすることによって、日本語能力が向上し、日本の文化も理解できるようになります。その段階になれば、仕事や生活の中で日本人の話を理解できるようになり、自分で日本語も話せるようになり、困ることなく過ごせるようになるでしょう。さらに、言語の壁を超えさえすれば、技能実習生も日本人と交流する活動にもっと積極的に参加し、お互いに異文化理解を深めることができるはずです。この取り組みでは、外国人技能実習生が以上のようなプロセスを経て、日本社会に溶け込んでいくことができるようになることを目指しています。また、この取り組みは、参加者の日本人にとっても、地域で生活する外国人技能実習生との相互理解の機会となり、互いに協力して地域社会を作っていくための基盤を構築することにつながるものとなります。



日本人の高校生とのワークツアー



日本人と技能実習生が生春巻きを作る



「キャリアガイダンス」のチラシ



フリートークの時の様子

今後の課題と問題点

- ①地域コミュニティの一員になるための支援は今後の課題だと考えられます。現在、コロナの影響でオンラインで交流イベントを行っているが、技能実習生と日本人の関係をより親しくするためには、対面の活動が必要だと思っている。
- ②取組を持続するうえで直面する問題は運営者の確保です。現在のメンバーには、将来、転職したり、移住したりする可能性が高いものが多く、その時には、今の活動を運営し続けられる人が必要になってきます。

- 代表者：HOANG NGOC BICH TRAN ●所在地：岡山市中区中井
- TEL：070-4355-0593 ●E-MAIL：suca1012@gmail.com
- 設立年：2020年 ●メンバー数：4名